

組立・施工説明書

ダウンライト カーポート用

《お願い》

商品の組み立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組み立て方法、施工方法をまとめたものです。本書をよくお読みいただき、安全に正しく組み立て、施工を行ってください。

はじめにお読みください

このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は「ダウンライト」の組み立て、施工について説明しています。本体の組み立て、施工については各同梱の説明書を参照してください。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。

本書内の表記

- 商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

警告／注意／お願い

表記	意味
 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
お願い	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

その他の表記

表記	意味
 改訂	商品や作業に変更があったことを示しています。必ず変更点を確認のうえ、作業を行ってください。
 ご注意	作業上の注意していただきたい内容を示しています。
 Check	確認していただきたい内容を示しています。
 ポイント	商品の組み立て・施工を行う際の作業のポイントを示しています。
 電気工事	電気工事士の資格を有する方が行う作業を示しています。
 電動ドライバー禁止	電動ドライバーを使用してはいけないことを示しています。
 シーリング材	必ずシーリングを行っていただきたい箇所を示しています。

もくじ

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.2
作業前の確認	P.4
施工時に用意いただくもの	P.4
同梱一覧	P.4
全体構成図	P.5
取り付け時の注意事項	P.6
部品の加工	P.8
折板カーポート 3 台用の加工	P.8
部材の切断・加工	P.9
アーバンルーフ スترونングタイプ 50・100 /	
アーバンルーフ ワイドストロングタイプ 50・100 /	
折板カーポート 1 台用、2 台用の切断・加工	P.9
アーバンルーフ ジャンボタイプ /	
アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ 50・100 /	
折板カーポート 3 台用の切断・加工	P.12
配線用カバーの組み立て・施工	P.19
CD 管の配管・ケーブルの配線	P.19
柱カバーの取り付け	P.24
柱の埋め込み	P.26
横材の取り付け	P.27
横材の取り付け	P.27
横材アタッチメントの取り付け	P.29
配線および照明の結線 電気工事含む	P.29

安全にお取り扱いいただくために

⚠ 注意

- 組み立ては、所定のねじを使用し、最後まで締め付けてください。
締め付け不良は、漏水や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 商品が破損、変形しないよう、取り扱いには十分注意してください。
破損、変形した商品を取り付けた場合、漏水や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 本説明書に記載以外の組み立て、加工など、改造を行わないでください。
性能に影響を及ぼし、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ホタルスイッチとLED照明の組み合わせでは、スイッチがオフの場合でもホタル点灯の微弱電流によりLED照明がぼんやりと点灯する場合があります。
- ダウンライト（照明）とインターホンの取り付け位置により照明の光源が入り込み、夜間では画像が認識しづらくなる場合があります。
- 近くに動く商品がある場合は、その動作にセンサーが反応し、照明が点灯する場合があります。
- 点灯中は高温になっていますので、触らないでください。火傷のおそれがあります。
- 点灯中のダウンライトの光源を直視しないでください。
目の障害を引き起こす可能性があります。
- LEDの製品の特性上、同一型式製品でも製品ごとに発光色や明るさにバラツキがある場合があります。また、経年によるそれらの減退率にもバラツキがありますのでご了承ください。
センサーユニットの正面に反射物を置かないでください。
センサーが誤作動する原因となります。
- 制御する照明機器の光がセンサーユニットに当たらないようにしてください。
センサーが誤作動する原因となります。
- センサー表面に水滴などが付着すると誤作動する場合があります。
高所作業になるときは、安全処置を行って作業してください。

お願い

- 屋根の上に乗らないでください。
局部荷重により破損や漏水の原因になります。



- 作業を行う際は、作業に適した服装で、適切な保護具（保護帽、安全带、眼・耳・手・足の保護具）を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、照度などの安全作業ができる作業環境の確保を行ってください。
- 高所作業では、安全確保や倒壊防止などの安全作業のための必要な措置を行ってください。
- 商品の運搬、組み立て、取り付けは相応の人数で行ってください。
- 作業は各作業工程を考慮して進めてください。
また、国家資格、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行ってください。
- 作業者が相互に安全、健康状態について確認を行ってください。
- 事故が発生した場合は作業を中断し、安全を確保のうえで、ただちに手当てを行ってください。
- 商品表面にキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。
キズがつくと、商品の腐食につながるおそれがあります。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤（1～2%の水溶液）を使用してください。
酸・アルカリ・塩素系の洗剤液を使用すると、商品の腐食につながるおそれがあります。

作業前の確認

施工時に用意いただくもの

ケーブル・電線管

- 施工時に必要になるケーブル・電線管を確認してください。
- 市販品の照明も取り付け可能です。

	1本の梁	2本の梁	3本の梁	4本の梁
ダウンライト照明	2個	4個	6個	8個
合成樹脂可とう電線管(波付CD管呼び径16) ※AC100V側(電源側～照明CD管付属部品まで)	1本	1本	1本	1本
合成樹脂可とう電線管(波付CD管呼び径16) ※梁～梁接続用	—	1本	2本	3本
サージプロテクタ	1	1	1	1
センサー(選択)	(1)	(1)	(1)	(1)

同梱一覧

■配線用カバー(柱用)

姿 図						—
品 名 (単位: mm)	CD管 (呼び径16)	CD管用カップリング (呼び径16)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	積雪ラベル	組立・施工説明書
品 番	K-39655	K-39657	ET-5010	ET-5010	3K-44789	—
DNL-(DS)BBA1-24XA	2	2	7	7	1	1
DNL-(DS)BBA1-32XA	2	2	9	9	1	1
備 考	—	—	柱ベース 取り付け用	柱アタッチメント 取り付け用	—	—

姿 図	—	—
品 名	電気工事説明書	取扱説明書
品 番	—	—
DNL-(DS)BBA1-24XA	1	1
DNL-(DS)BBA1-32XA	1	1
備 考	—	—

■配線用カバー(梁用)

姿 図						
品 名 (単位：mm)	端部キャップ (R)	端部キャップ (L)	雨水受け	トラスタッピンねじ (φ5×10)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	皿タッピンねじ2種 (φ4×30)
品 番	6K-18461	6K-18460	3K-21037	ET-5010	ET-5010	BF-4030GD7
DNL-(DS)BBB1-36XA	1	1	2	16	13	10
DNL-(DS)BBB1-60XA	1	1	2	22	21	10
備 考	—	—	—	横材取り付け用	横材アタッチメント 取り付け用	端部キャップ 取り付け用

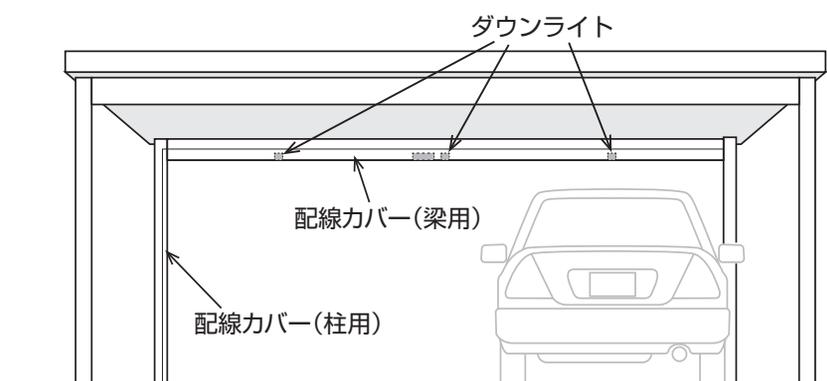
姿 図		
品 名	落下防止ピン	トラスタッピンねじ (φ5×16) ※
品 番	3K-31079	ET-5016
DNL-(DS)BBB1-36XA	4	4
DNL-(DS)BBB1-60XA	4	4
備 考	—	梁連結カバー 取り付け用

※折板カーポートに使用します。

■梁連結部品

姿 図						
品 名 (単位：mm)	連結材キャップ	雨水受け	皿タッピンねじ (φ4×25)	落下防止ピン	小トラスタッピンねじ (φ5×10)	ドリルねじ (φ5×19)
品 番	6K-18465	3K-21037	EF-4025D7	3K-31079	EM-5010	DN-5019B-SC
DNL-(DS)A1XA	1	2	1	1	4	4
備 考	—	—	連結材キャップ 取り付け用	連結材キャップ 取り付け用	—	—

全体構成図

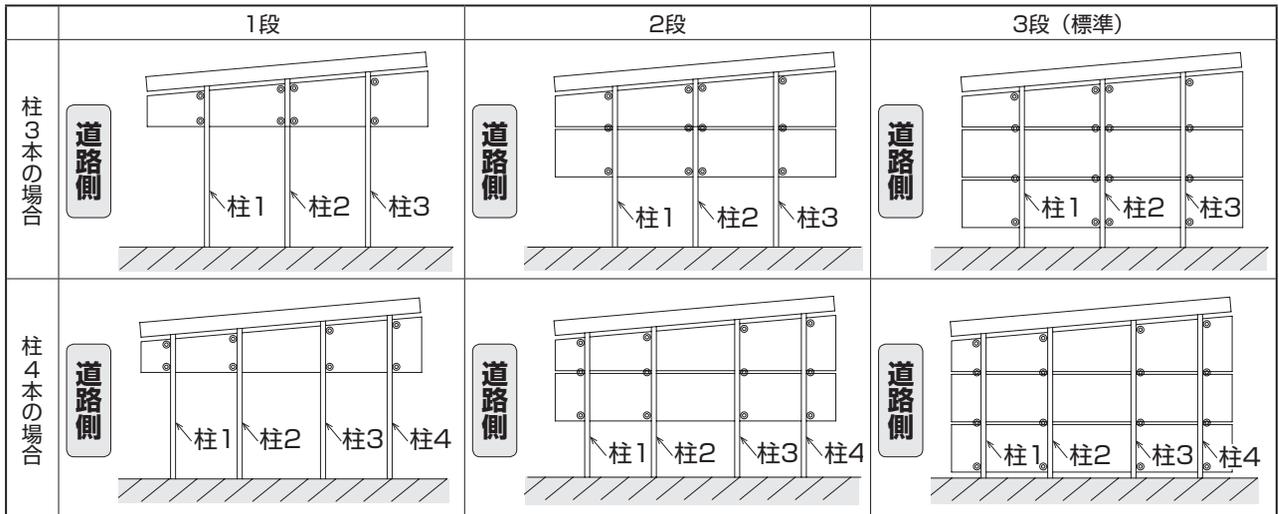


取り付け時の注意事項

側面パネルとダウンライトを両方取り付ける場合

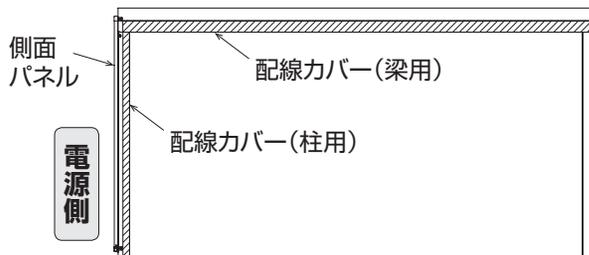
1. 側面パネルを先に取り付けてください。
2. 側面パネルの枠取り付け金具の取り付け位置を確認してください。
(下図は内観側より見た図です。)

◎: 枠取り付け金具用

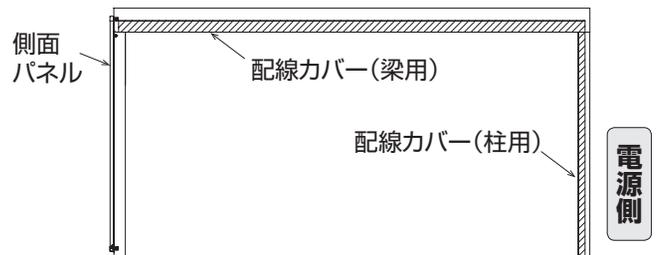


3. 配線カバー（柱用）の取り付け位置を確認してください。

《側面パネル側に取り付け》

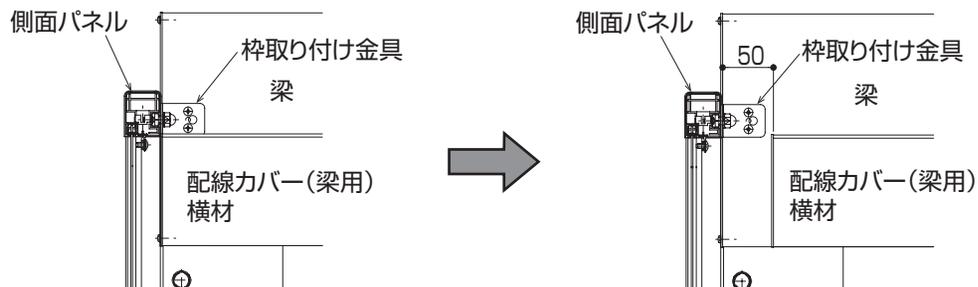


《側面パネルの反対側に取り付け》



配線カバー（柱用）を側面パネルと反対側に取り付ける場合

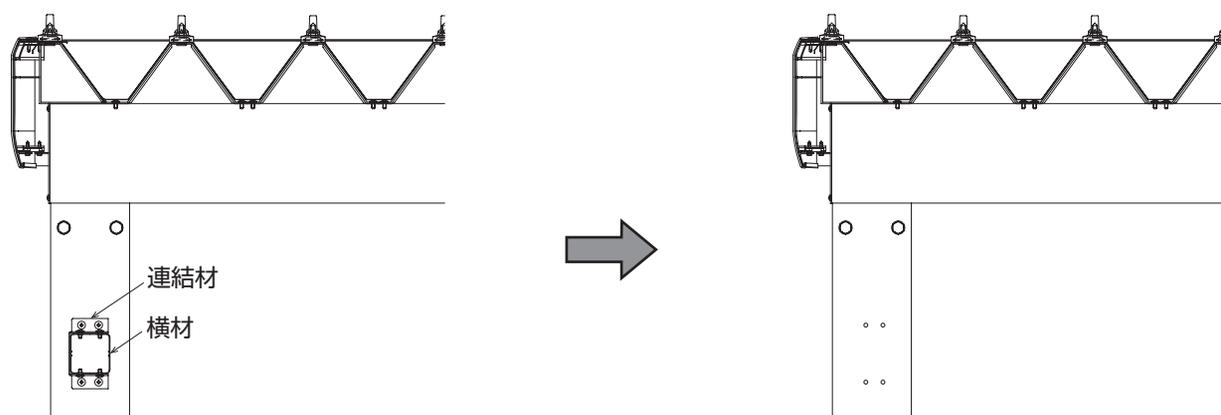
側面パネルの枠取り付け金具と配線カバー（梁用）の横材が干渉するため、横材および横材アタッチメントを46mm切断し、50mmのクリアランスを設けてください。



(単位：mm)

横材付折板カーポートに取り付ける場合

1. 配線カバー（柱側）と横材が干渉するため、横材、連結材を取りはずしてください。

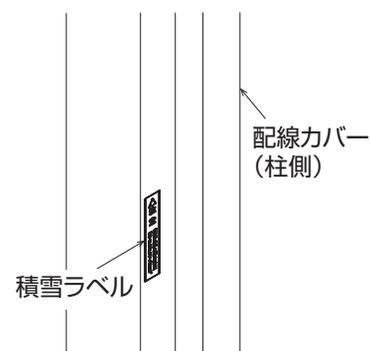


積雪ラベルが配線カバーで隠れる場合

1. 本商品に同梱の積雪ラベルを目の高さ（1600mm位）に貼り付けてください。

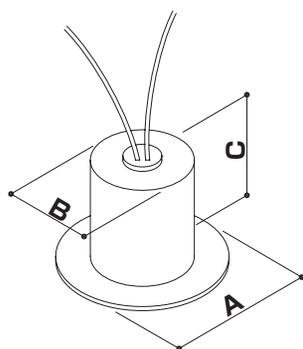
	ラベル取り付け 要否
アーバンルーフ ジャンボタイプ	必要
アーバンルーフ ストロングタイプ 50・100	不要
アーバンルーフ ワイドストロングタイプ 50・100	
アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ 50・100	
折板カーポート	不要

ラベル貼り付け不要の商品は、それぞれの桁に貼り付済み



市販品を取り付ける場合

1. A～C寸法値内の商品が取り付け可能です。



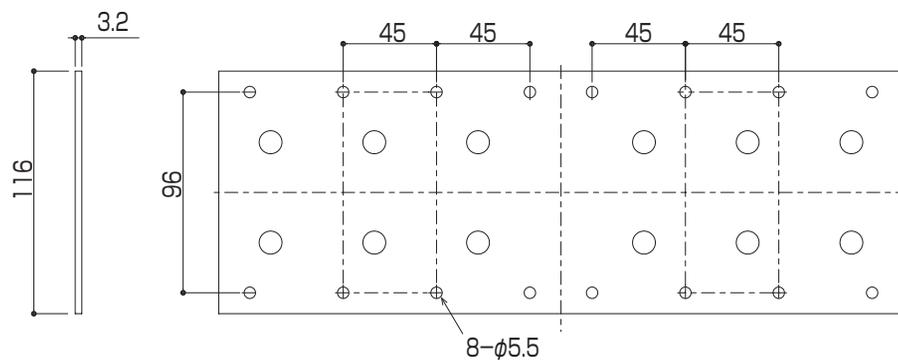
- A 照明の大きさ … 62mm以下
- B 取り付け部の大きさ … 52mm以下
- C 高さ … 80mm以下

(単位：mm)

部品の加工

折板カーポート 3 台用の加工

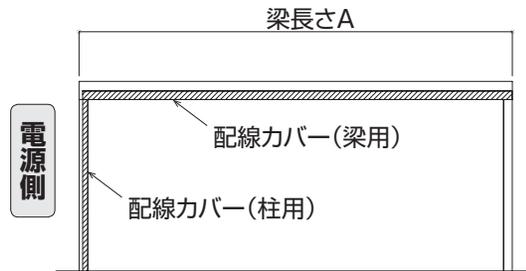
1. 梁連結カバー(下面用)に穴加工を追加してください。



(単位 : mm)

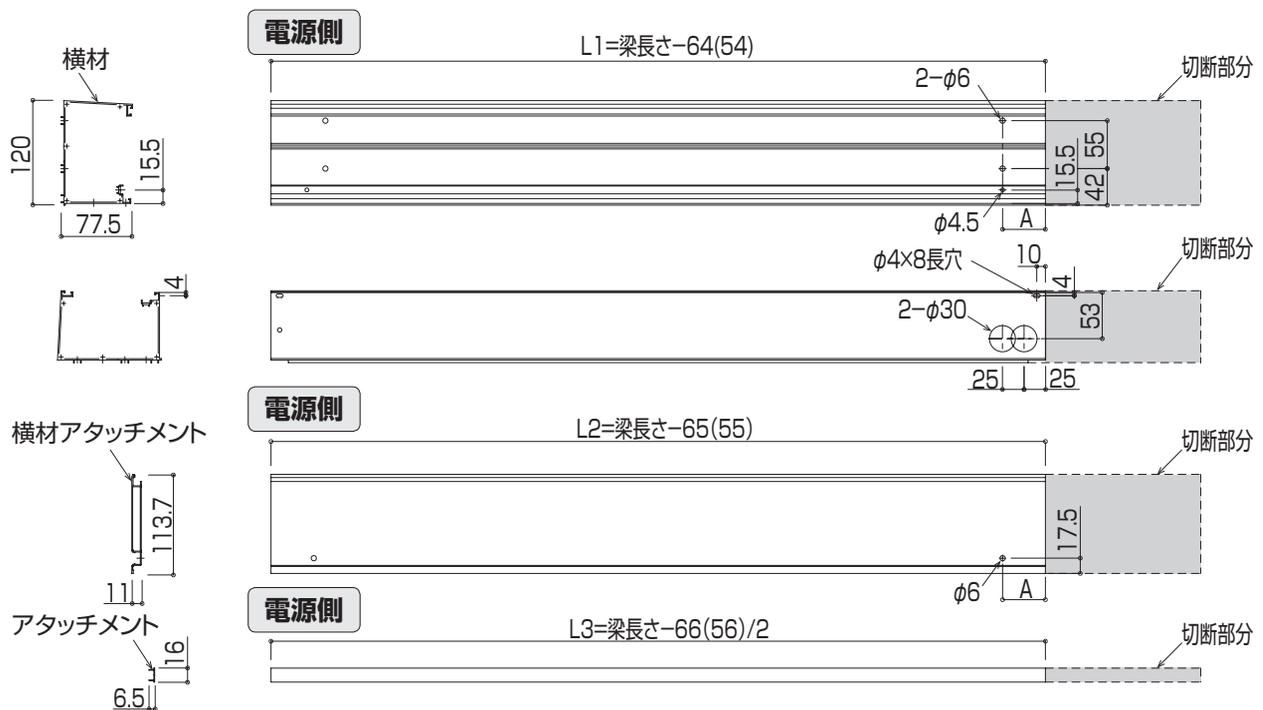
部材の切断・加工

アーバンルーフ スترونクタイプ 50・100 / アーバンルーフ ワイドストロンクタイプ 50・100 / 折板カーポート 1 台用、2 台用の切断・加工



図は、外観右側に配線カバー(柱用)を取り付ける場合を示しています。

1. 配線カバー (梁用) の横材、横材アタッチメント、アタッチメントを電源側の反対側を切断してください。
2. 配線カバー (梁用) の横材、横材アタッチメント、アタッチメントを加工してください。



■アーバンルーフ スترونクタイプ50・100 アーバンルーフ ワイドストロンクタイプ50・100

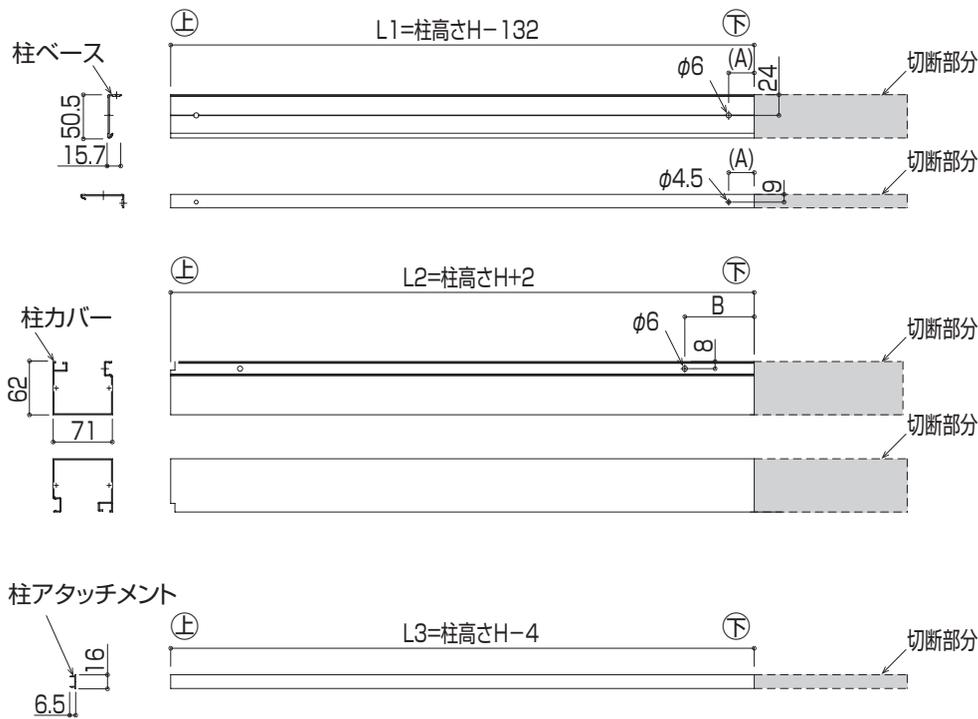
間口	梁長さ	切断寸法 (柱130角)			切断寸法 (柱120角)			A	切断加工
		横材L1	横材アタッチメントL2	アタッチメントL3	横材L1	横材アタッチメントL2	アタッチメントL3		
D30	3000	2936	2935	1467 (2本)	2946	2945	1472 (2本)	58	必要
D48	4800	4736	4735	2367 (2本)	4746	4745	2372 (2本)	47	
D54	5400	5336	5335	2667 (2本)	5346	5345	2672 (2本)		
D60	6000	5936	5935	2967 (2本)	5946	5945	2972 (2本)		

■折板カーポート

間口	梁長さ	切断寸法 (柱130角)			切断寸法 (柱120角)			A	切断加工
		横材L1	横材アタッチメントL2	アタッチメントL3	横材L1	横材アタッチメントL2	アタッチメントL3		
D30	3000	2936	2935	1467 (2本)	2946	2945	1472 (2本)	58	必要
D48	4800	4736	4735	2367 (2本)	4746	4745	2372 (2本)	47	
D55	5400	5336	5335	2667 (2本)	5346	5345	2672 (2本)		
D60	6000	5936	5935	2967 (2本)	5946	5945	2972 (2本)		

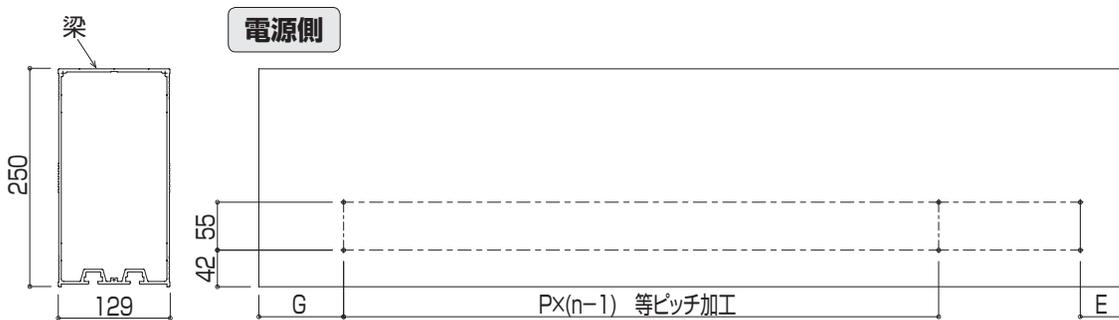
(単位: mm)

- 3.配線カバー（柱用）の柱ベース、柱カバー、柱アタッチメントの下側を切断してください。
- 4.配線カバー（柱用）の柱ベース、柱カバー、柱アタッチメントを加工してください。



柱高さH	L1	L2	L3	A	B	切断加工
H ≤ 2354	H - 132	H + 2	H - 4	16.5	83.5	必要
H = 2355				16.5	83.5	不要
2356 ≤ H ≤ 3030				29	96	必要
H = 3031				29	96	不要

- 5.梁を穴加工してください。



■アーバンルーフ ストロングタイプ50・100
 アーバンルーフ ワイドストロングタイプ50・100

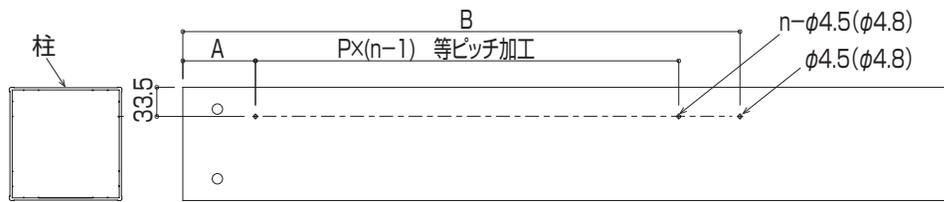
間口	梁長さ	G		P	n	E
		柱130角	柱120角			
D30	3000	118	108	490	6	-
D48	4800	107	97	590	8	50
D54	5400	107	97	590	9	50
D60	6000	107	97	590	10	-

■折板カーポート

間口	梁長さ	G		P	n	E
		柱130角	柱120角			
D30	3000	118	108	490	6	-
D48	4800	107	97	590	8	50
D55	5400	107	97	590	9	50
D60	6000	107	97	590	10	-

(単位：mm)

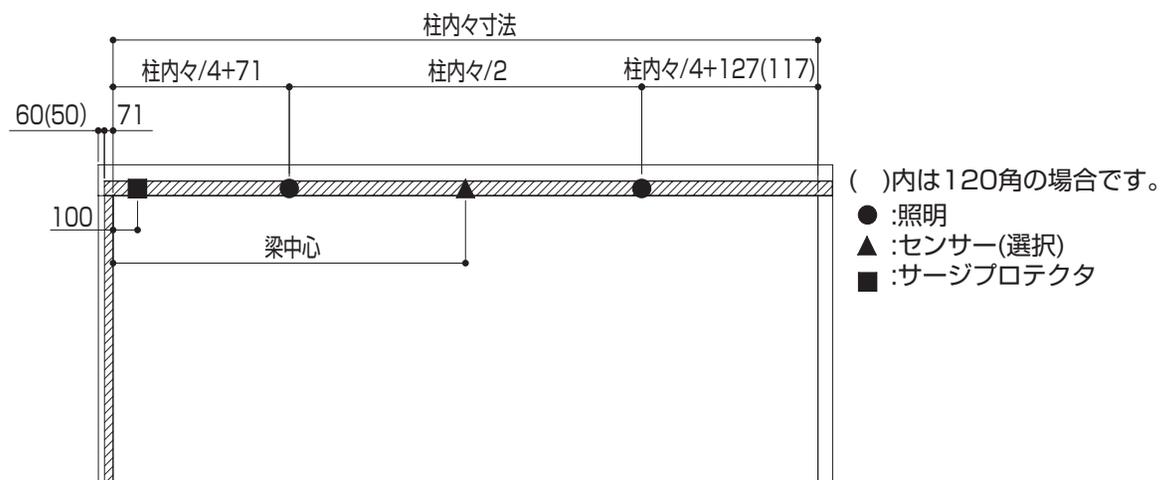
6. 柱を穴加工してください。



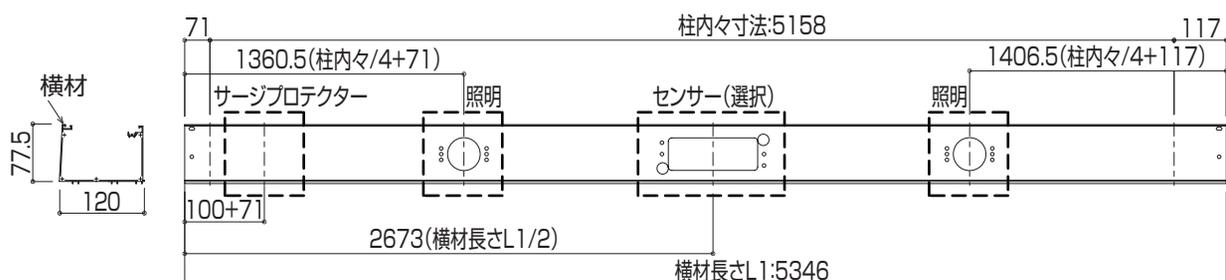
()内は、柱の肉厚がt=5.5の場合

柱高さH	120角				130角			
	A	B	P	n	A	B	P	n
H ≤ 2354	84.5	H-80.5	365	6	79.5	H-85.5	365	6
H = 2355	84.5	-	365	7	79.5	-	365	7
2356 ≤ H ≤ 2638	97	H-93	370	7	92	H-98	370	7
2639 ≤ H ≤ 3030	97	H-93	370	8	92	H-98	370	8
H = 3031	97	-	370	9	92	-	370	9

7. 横材を下図および自社製の照明、センサー、サージプロテクタの場合 (P.18) の加工図を参考に穴加工してください。

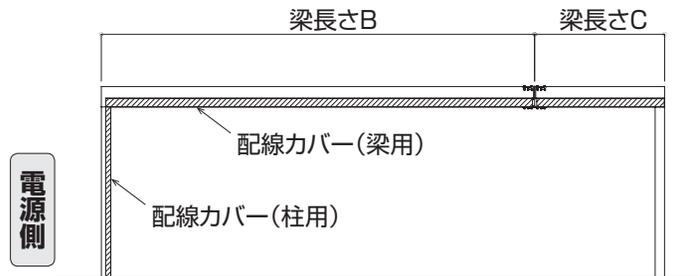


取り付け例：折板カーポート 間口D55 (柱120角)



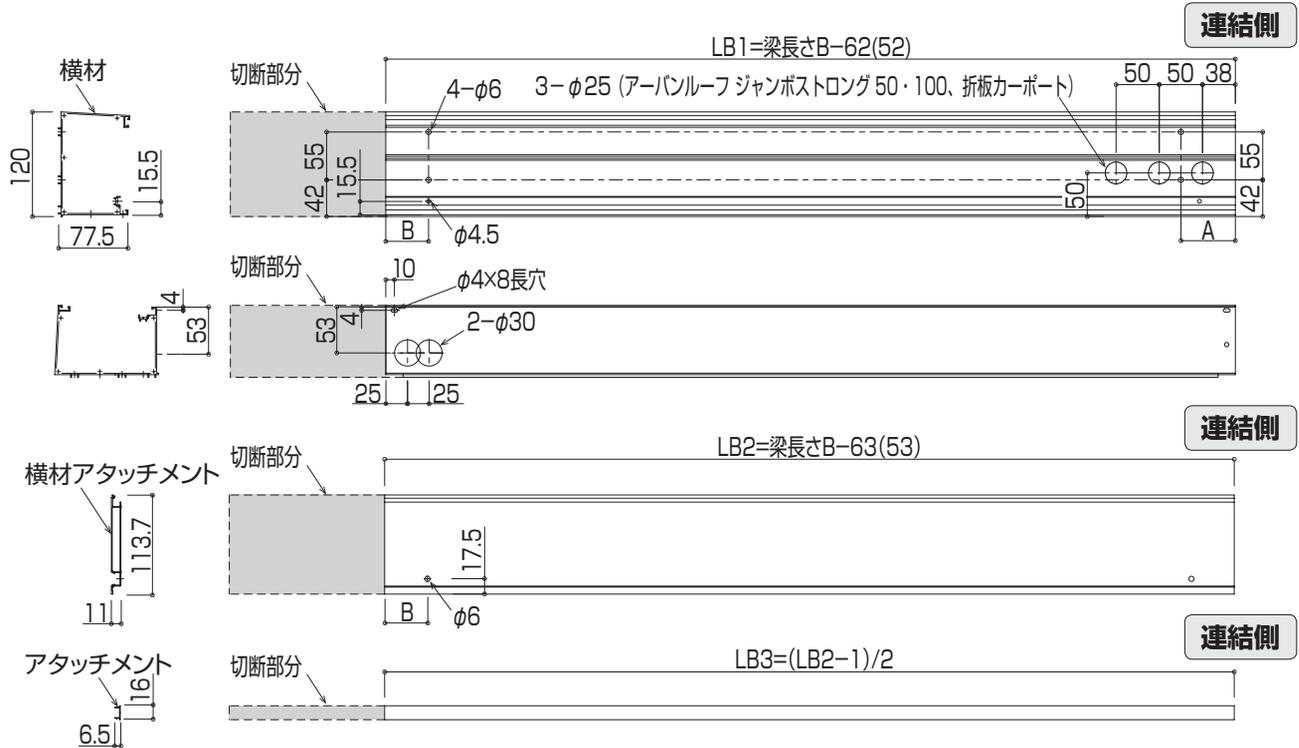
(単位：mm)

アーバンルーフ ジャンボタイプ / アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ 50・100 / 折板カーポート 3台用の切断・加工



図は、外観右側に配線カバー(柱用)を取り付ける場合を示しています。

- 1.配線カバー（梁用）の横材、横材アタッチメント、アタッチメントの連結部の反対側を切断してください。
- 2.配線カバー（梁用）の横材、横材アタッチメント、アタッチメントを加工してください。



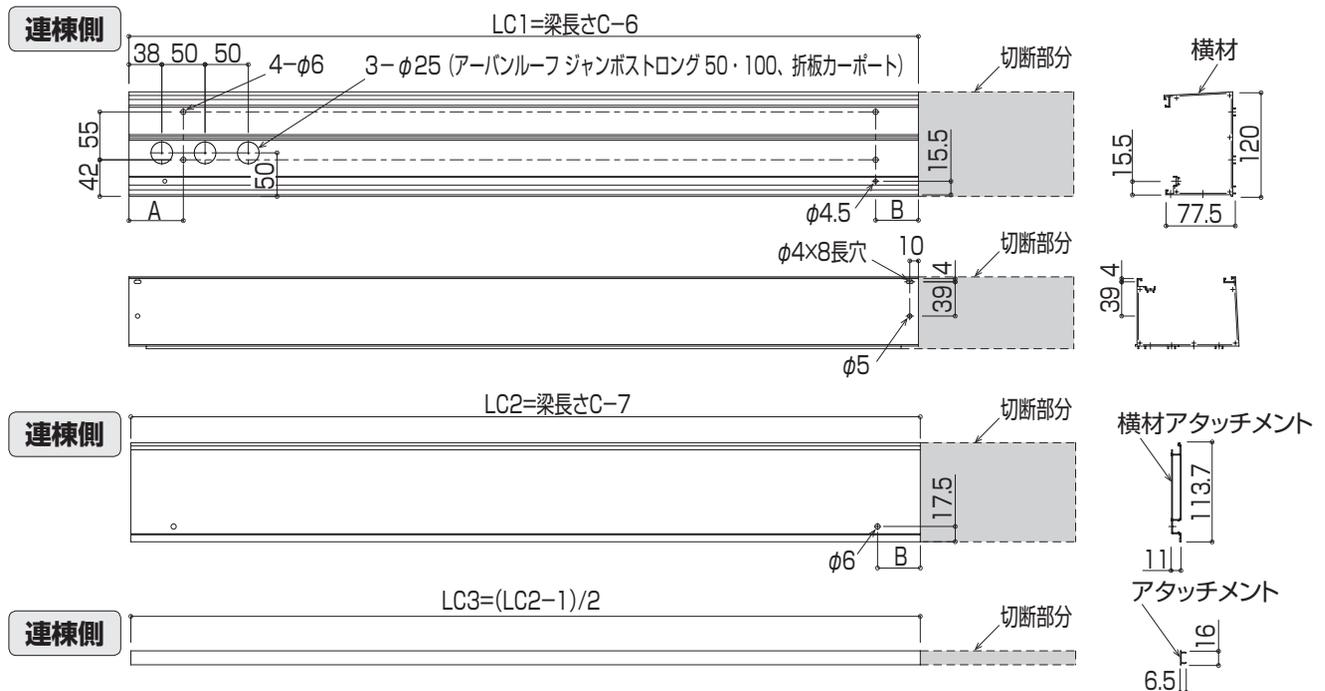
■アーバンルーフ ジャンボタイプ

間口	梁長さB	切断寸法			B
		横材LB1	横材アタッチメントLB2	アタッチメントLB3	
D72	4894	4832	4831	2415 (2本)	47
	2214	2152	2151	1075 (2本)	58
D80	5714	5652	5651	2825 (2本)	47
	2214	2152	2151	1075 (2本)	58

(単位：mm)

■アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ50・100／折板カーポート

梁長さB	切断寸法 (柱130角)			切断寸法 (柱120角)			A	B
	横材LB1	横材アタッチメントLB2	アタッチメントLB3	横材LB1	横材アタッチメントLB2	アタッチメントLB3		
6000	5938	5937	2968 (2本)	5948	5947	2973 (2本)	62	47
5400	5338	5337	2668 (2本)	5348	5347	2673 (2本)		
4800	4738	4737	2268 (2本)	4748	4747	2373 (2本)		
3000	2938	2937	1468 (2本)	2948	2947	1473 (2本)	-	58
1800	1738	1737	868 (2本)	1748	1747	873 (2本)	62	47



■アーバンルーフ ジャンボタイプ

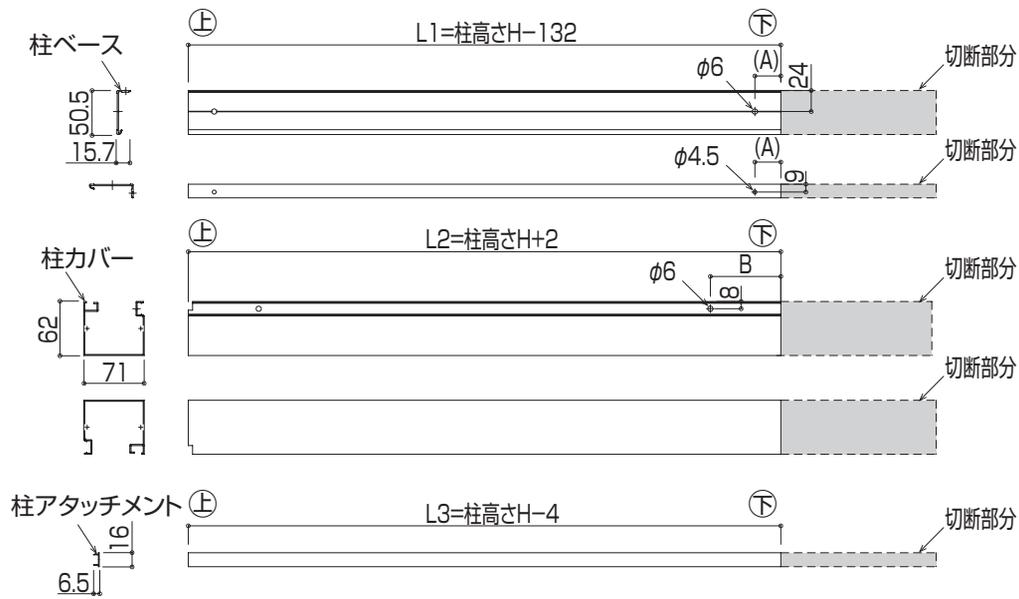
間口	梁長さC	切断寸法			B	切断加工
		横材LC1	横材アタッチメントLC2	アタッチメントLC3		
D72	4894	4888	4887	2443 (2本)	47	必要
	2214	2208	2207	1103 (2本)	58	
D80	5714	5708	5707	2853 (2本)	47	
	2214	2208	2207	1103 (2本)	58	

■アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ50・100／折板カーポート

梁長さC	切断寸法			A	B
	横材LC1	横材アタッチメントLC2	アタッチメントLC3		
6000	5994	5993	2996 (2本)	62	47
5400	5394	5393	2696 (2本)		
4800	4794	4793	2396 (2本)		
3000	2994	2993	1496 (2本)	-	58
1800	1794	1793	896 (2本)	62	47

(単位 : mm)

- 3.配線カバー（柱用）の柱ベース、柱カバー、柱アタッチメントの下側を切断してください。
 4.配線カバー（柱用）の柱ベース、柱カバー、柱アタッチメントを加工してください。



柱高さH	L1	L2	L3	A	B	切断加工
$H \leq 2354$	H - 132	H + 2	H - 4	16.5	83.5	必要
H = 2355				16.5	83.5	不要
$2356 \leq H \leq 3030$				29	96	必要
H = 3031				29	96	不要

(単位：mm)

5. 梁を穴加工してください。

《アーバンルーフ ジャンボタイプ》



間口	梁長さB	Tb	P2b	nb	Rb
D72	4894	107	590	9	49
	2214	118	490	4	60
D80	5714	107	590	10	49
	2214	118	490	4	60

間口	梁長さC	Tc	P2c	nc	Rc
D72	4894	51	590	9	49
	2214	62	490	4	60
D80	5714	51	590	10	49
	2214	62	490	4	60

《アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ 50・100 / 折板カーポート》



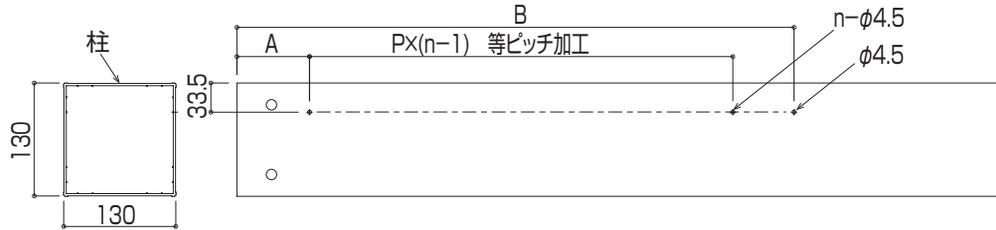
梁長さB	Tb		P1b	P2b	nb	Rb
	130角	120角				
6000	107	97	575	590	9	64
5400					8	
4800					7	
3000					5	
1800	118	108	490	490	3	60

梁長さC	Tc	P1c	P2c	nc	Rc
6000	51	575	590	9	64
5400				8	
4800				7	
3000				5	
1800	62	490	490	3	60

(単位: mm)

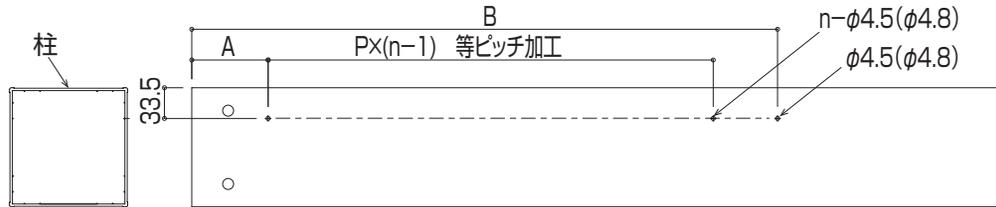
6. 柱を穴加工してください。

《アーバンルーフ ジャンボタイプ》



柱高さH	A	B	P	n
$H \leq 2355$	96.5	$H - 68.5$	365	6
$2356 \leq H \leq 2410$	109	$H - 82$	370	6
$2411 \leq H \leq 2780$				7
$2781 \leq H \leq 3150$				8

《アーバンルーフ ジャンボストロングタイプ 50・100 / 折板カーポート》

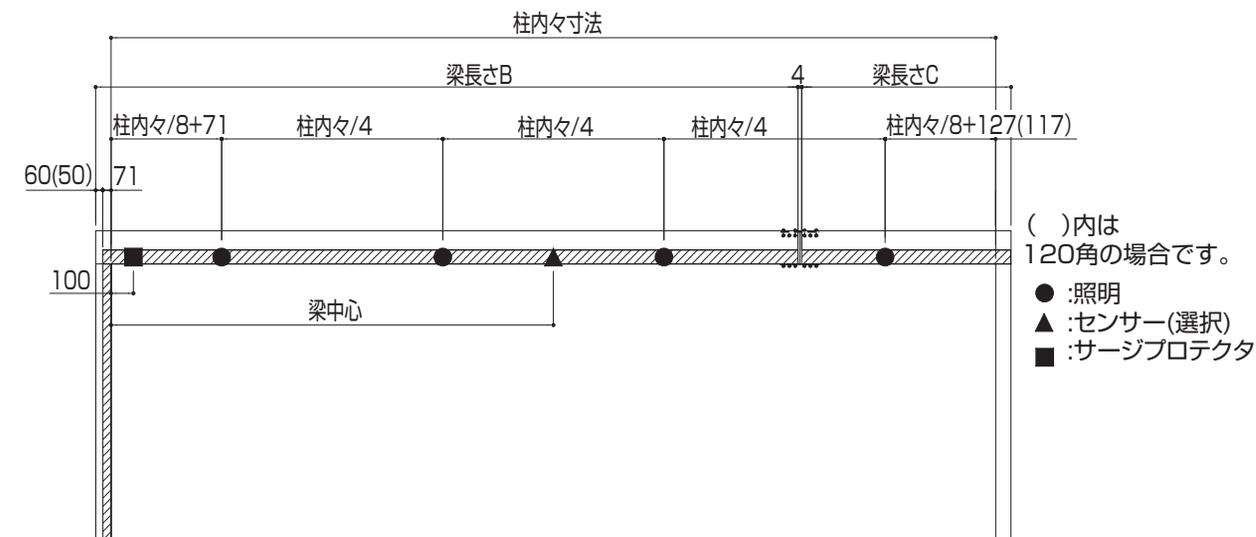


()内は、柱の肉厚が $t=5.5$ の場合

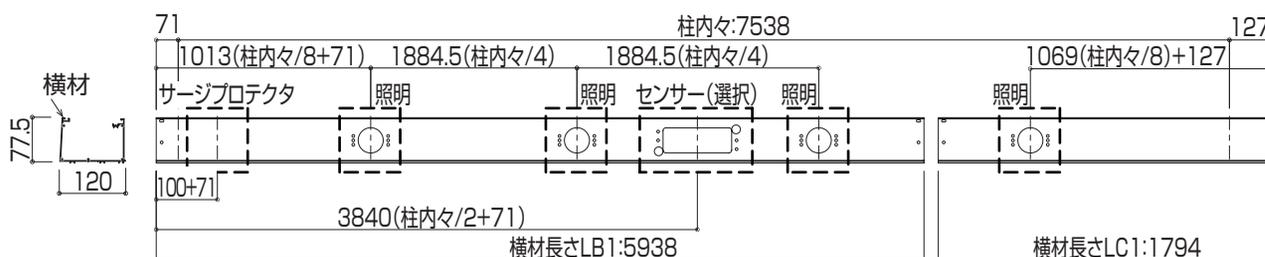
柱高さH	120角				130角			
	A	B	P	n	A	B	P	n
$H \leq 2354$	84.5	$H - 80.5$	365	6	79.5	$H - 85.5$	365	6
$H = 2355$	84.5	-	365	7	79.5	-	365	7
$2356 \leq H \leq 2638$	97	$H - 93$	370	7	92	$H - 98$	370	7
$2639 \leq H \leq 3030$	97	$H - 93$	370	8	92	$H - 98$	370	8
$H = 3031$	97	-	370	9	92	-	370	9

(単位 : mm)

7.横材を下図および自社製の照明、センサー、サージプロテクタの場合 (P.18) の加工図を参考に穴加工してください。



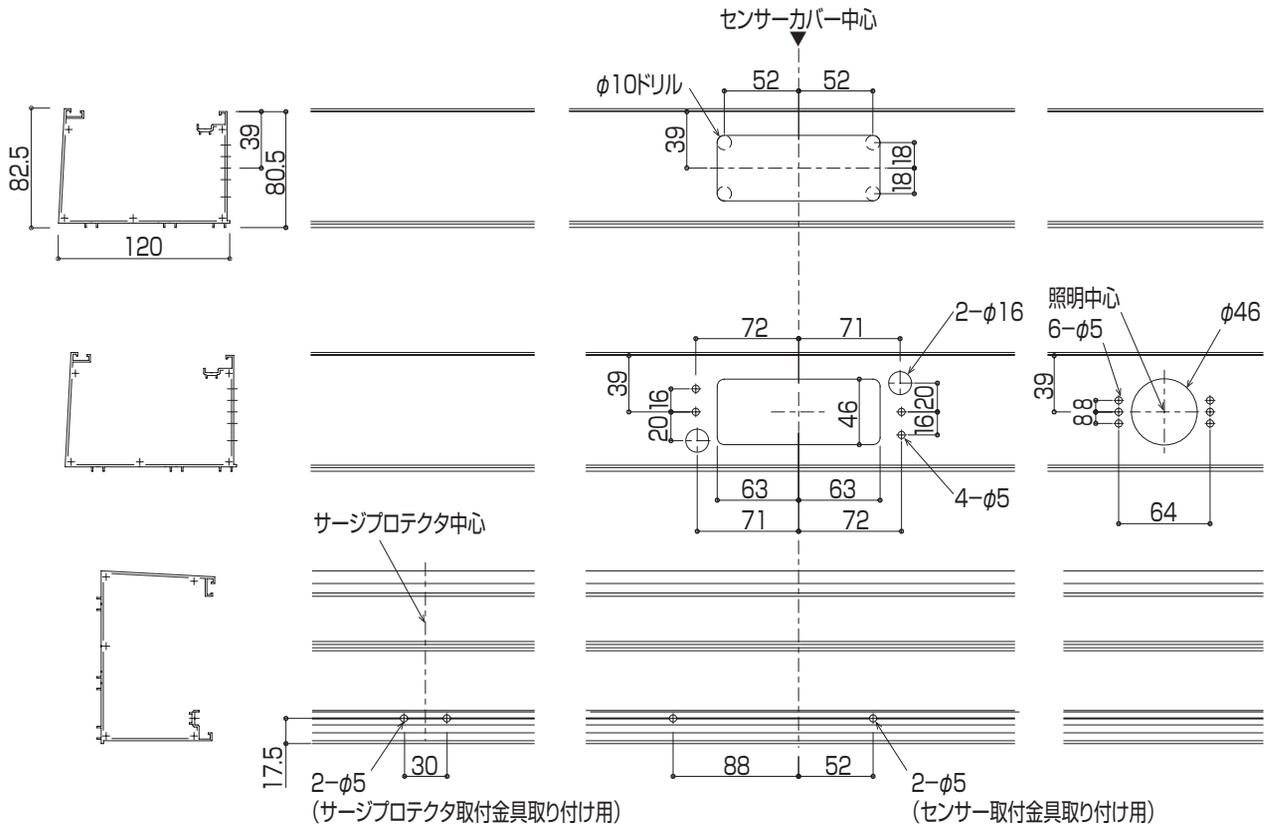
取り付け例：折板カーポート 間口D80 (柱130角)



自社製の照明、センサー、サージプロテクタの場合

1. 各部品間の最小寸法を守り、横材を穴加工してください。

〈最小寸法〉
 照明～センサー … 55mm以上
 センサー～サージプロテクタ … 60mm以上
 照明～サージプロテクタ … 90mm以上



市販品照明の場合

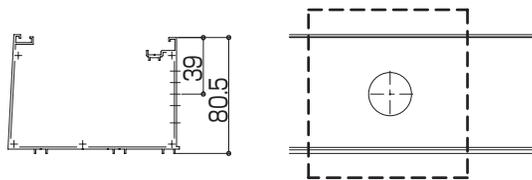


市販品の照明に、自社製のセンサー、サージプロテクタを組み合わせることはできません。照明のみの取り付けとなります。

1. 市販品内に同梱の説明書を参照し、横材断面より39mmの位置を穴加工の中心として穴加工を行ってください。



穴加工後、裏側にバリが出ないようにヤスリなどで取り除いてください。



(単位：mm)

配線用カバーの組み立て・施工

CD 管の配管・ケーブルの配線

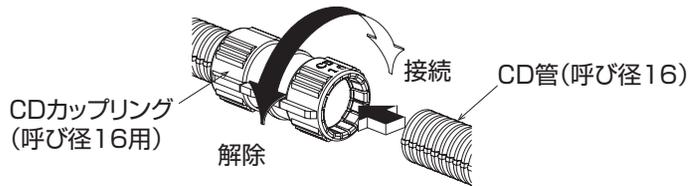
⚠ 注意

- 本商品に付属しているCD管はコンクリート内埋設用です。
屋外への露出や直接地中内埋設などの配管はしないでください。

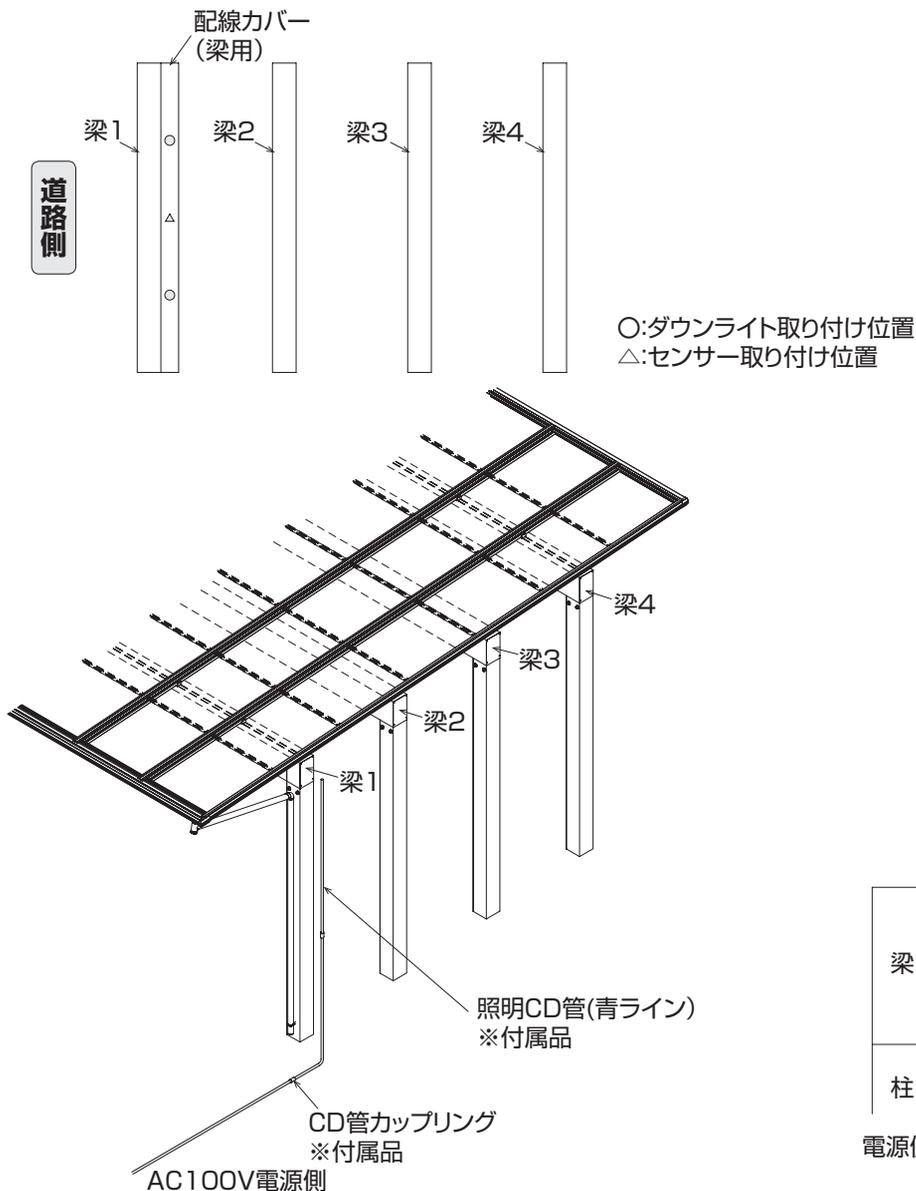


- ダウンライト、センサーをどの梁に取り付けるのかで、CD管の配管がかわります。
- センサーが取り付く梁が入力側となります。
- CD管、CD管用カップリングなど、配線カバー(柱用)に1個同梱されています。

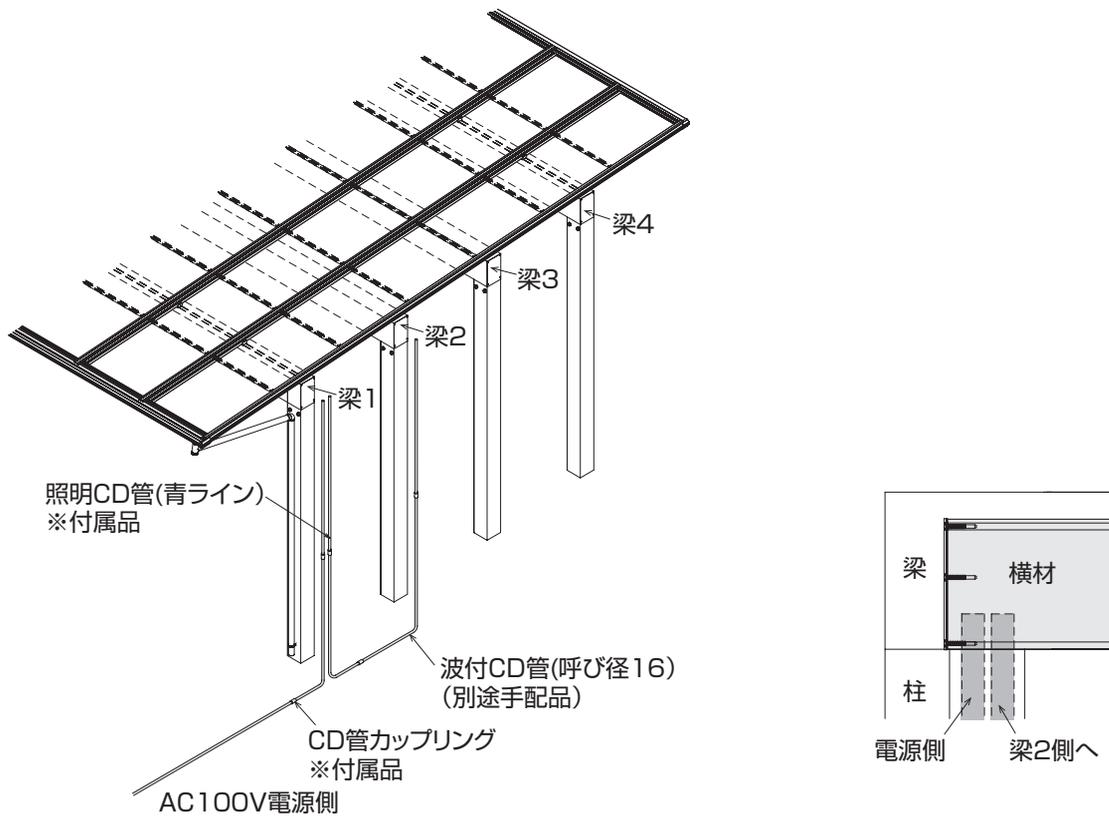
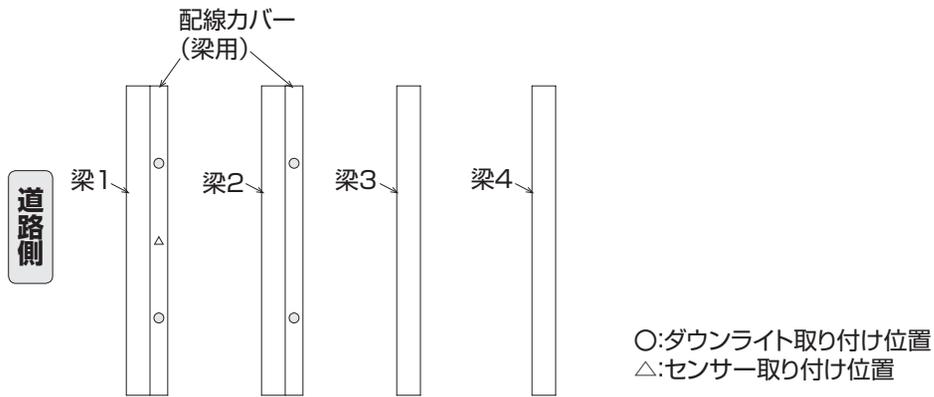
【CD 管の連結方法】



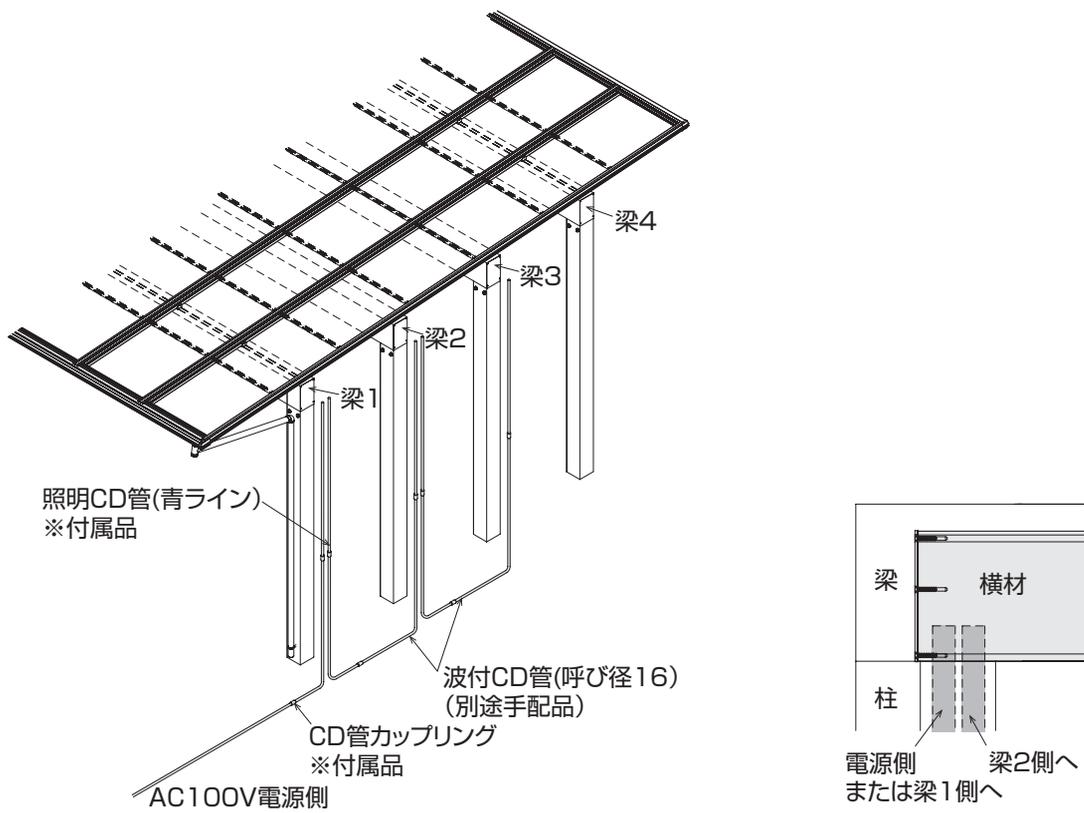
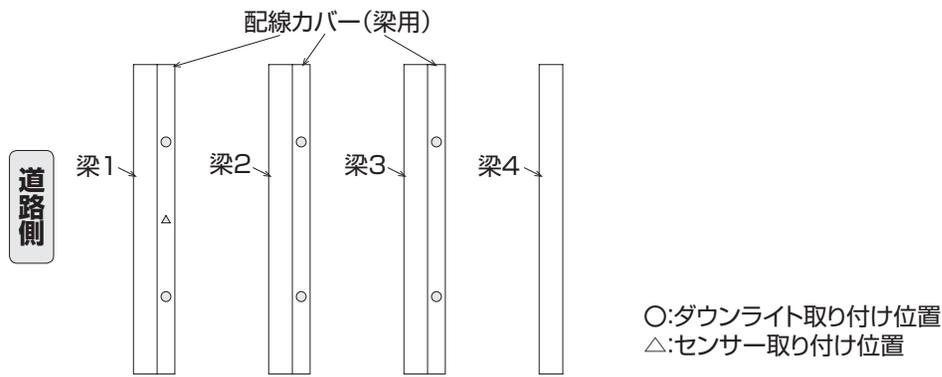
1本の梁にダウンライトを2個取り付ける場合



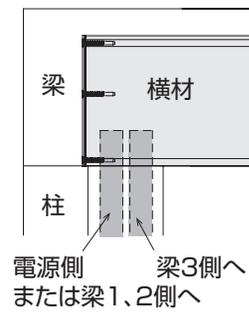
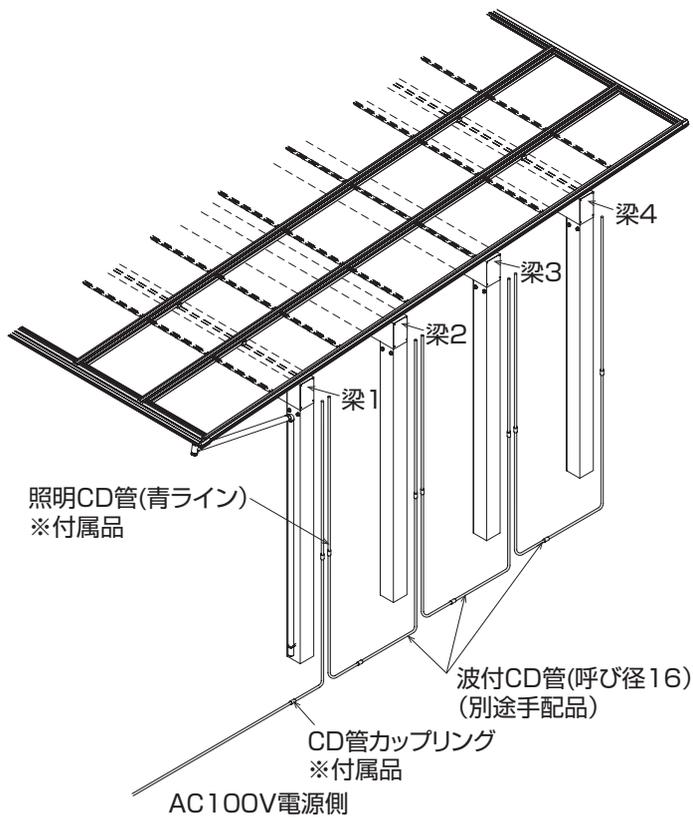
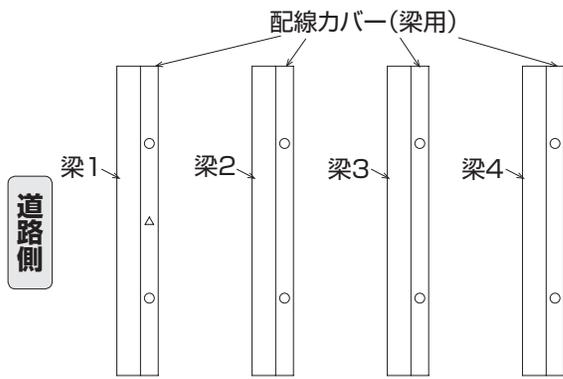
2本の梁にダウンライトを4個取り付ける場合



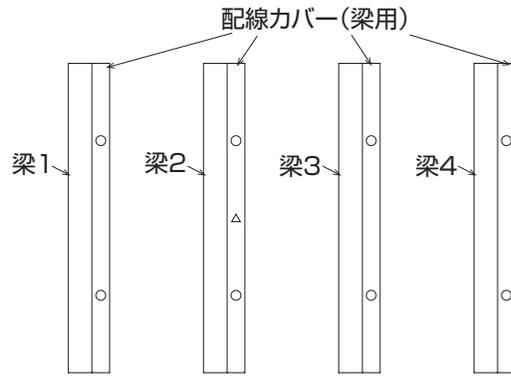
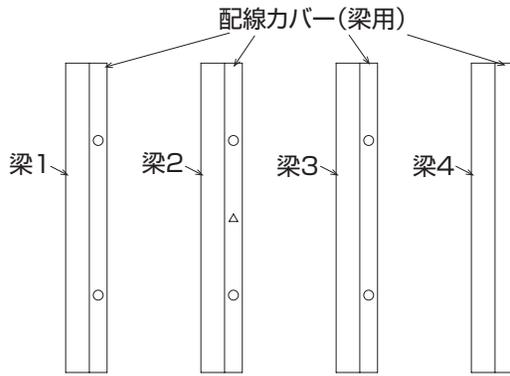
3本の梁にダウンライトを6個取り付ける場合



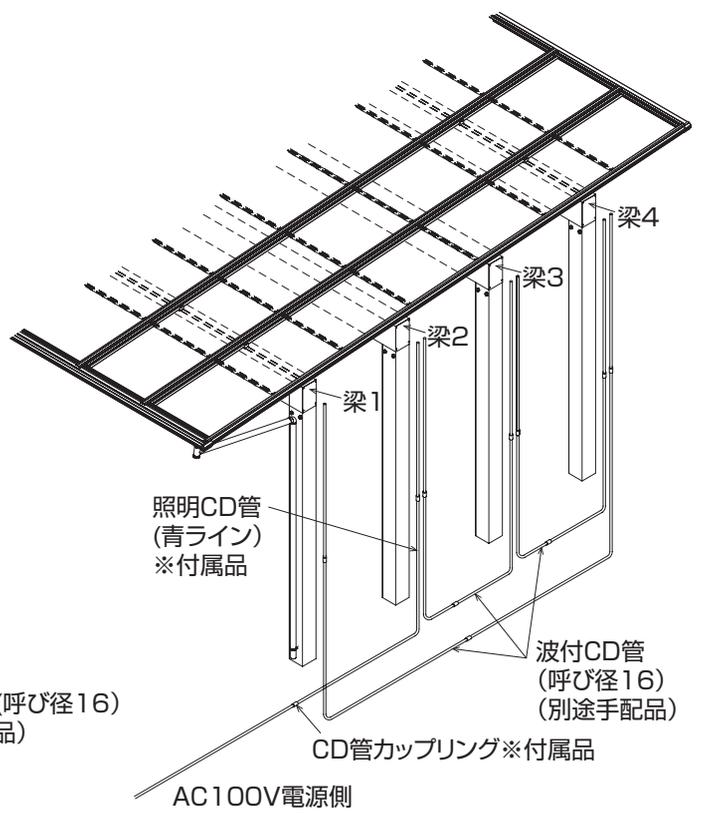
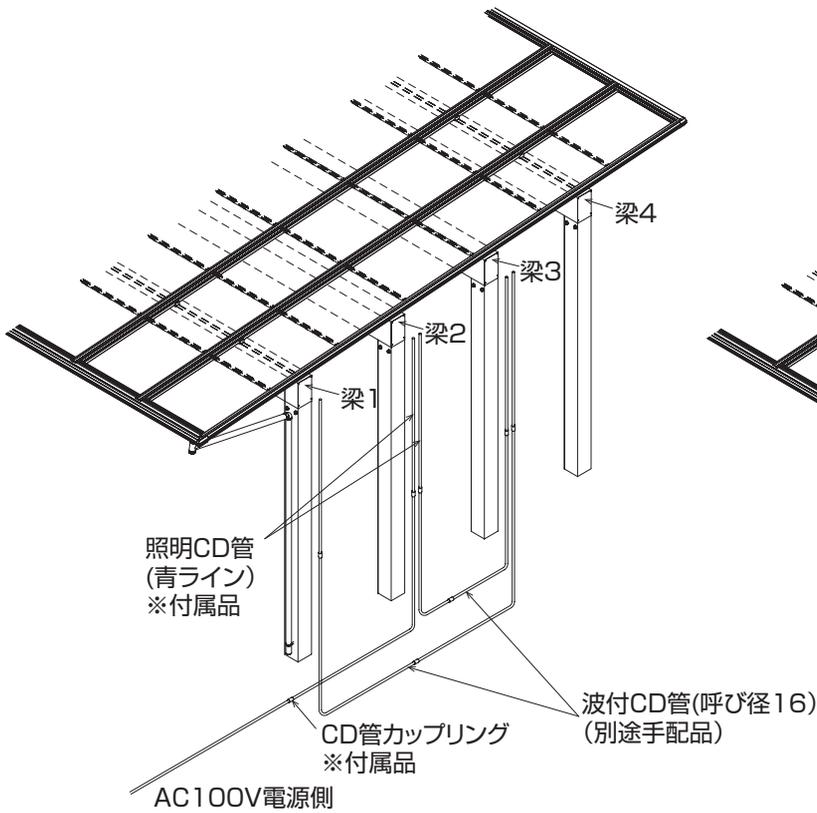
4本の梁にダウンライトを8個取り付ける場合



センサーを最初の梁ではなく、中間の梁に取り付ける場合

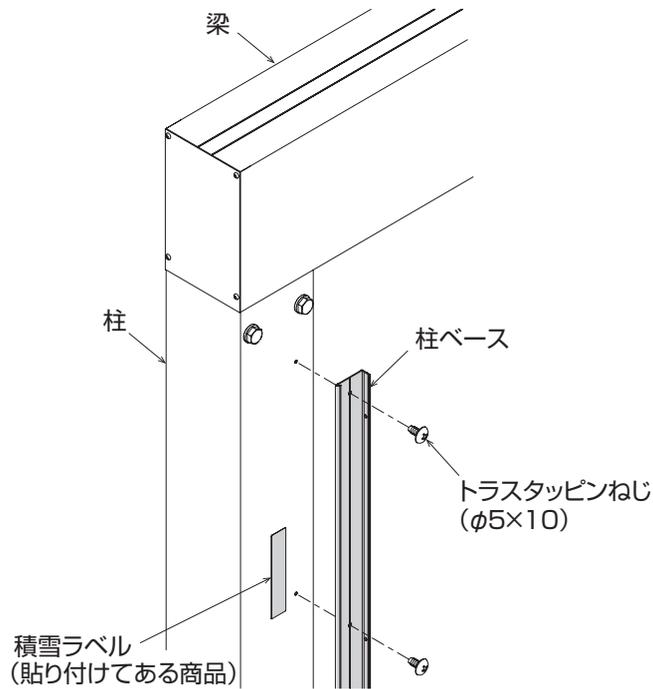


○:ダウンライト取り付け位置
△:センサー取り付け位置



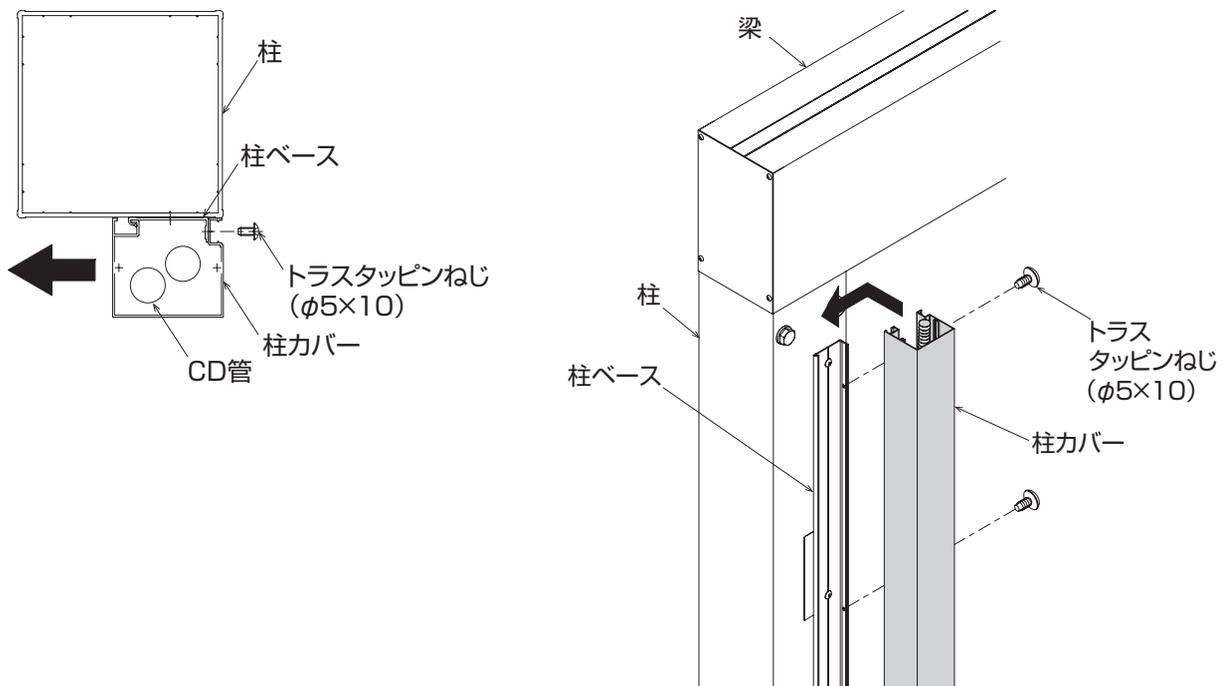
柱カバーの取り付け

1. 切断面を下側に向けて、柱ベースを柱に取り付けてください。



2. CD管の配管・ケーブル配線 (P.19) を参照してCD管を柱カバーに入れ込んでください。

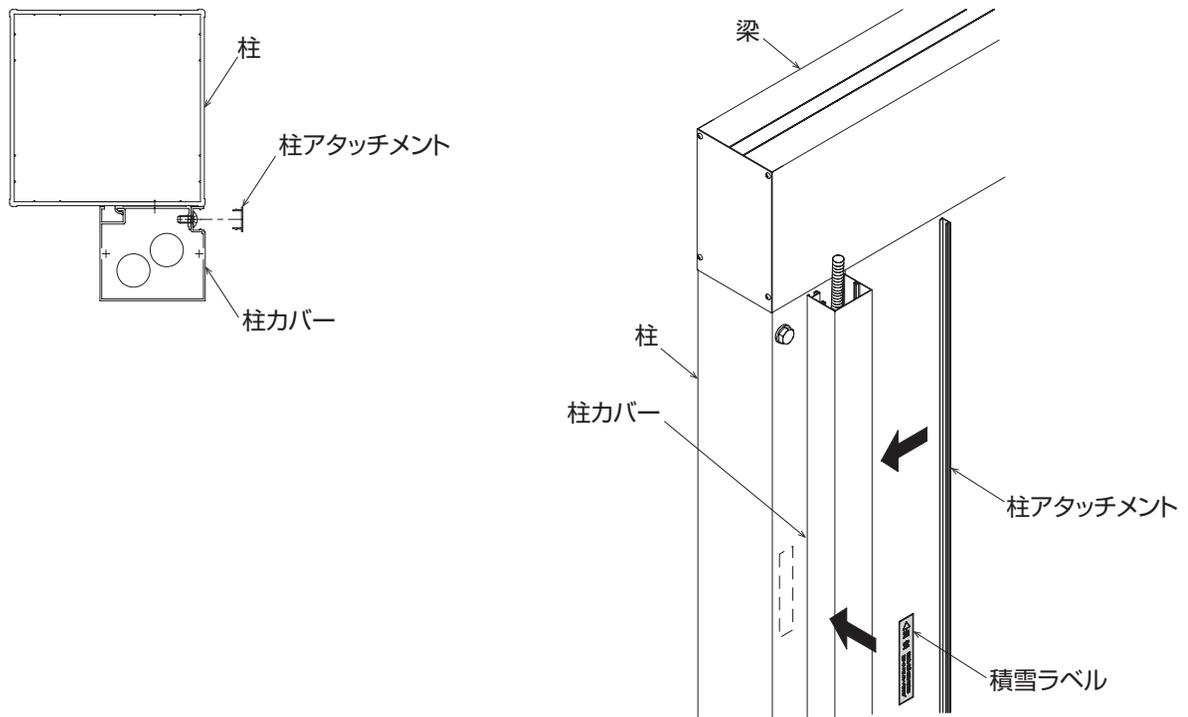
3. 柱カバーを柱ベースに入れ込んで横にスライドさせながら取り付けてください。



(単位：mm)

4. 柱アタッチメントを柱カバーに取り付けてください。

5. 積雪ラベルが貼り付けてある商品の場合は、柱に積雪ラベルを貼り付けてください。



柱の埋め込み

⚠ 注意

- 基礎コンクリートには、腐食性の強い塩素系混和剤(急結剤など)や強アルカリ系硬化促進剤、海砂などは使用しないでください。柱の異常腐食や、商品の破損につながるおそれがあります。
- コンクリートの強度が十分になるまで、過度の衝撃や荷重を与えないようにし、雨、霜、凍結、日光などに対してコンクリートを保護してください。(目安：4日～7日)
- 柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。コンクリートを入れたあとに柱を立てると、柱内部に水がたまり凍結破壊や異常腐食につながるおそれがあります。

お願い

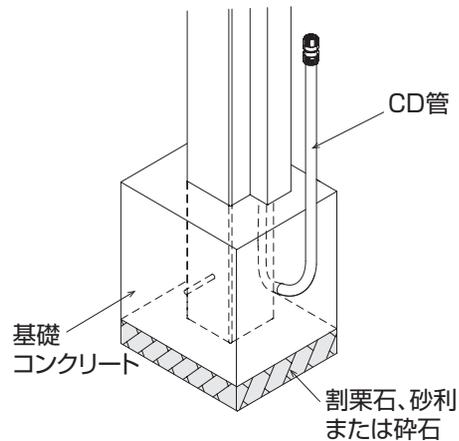
- モルタルやコンクリートなどが商品の表面に付着した場合は、速やかに拭き取ってください。外観不良(シミ・汚れ・つや落ち)につながるおそれがあります。

1. 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、基礎穴をあけてください。

2. 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、CD管を出して基礎コンクリートを打ち込んでください。



- 柱の埋め込みと電気工事の時期が異なる場合は雨水などが入らないよう、CD管の先端をビニールなどで塞いでください。

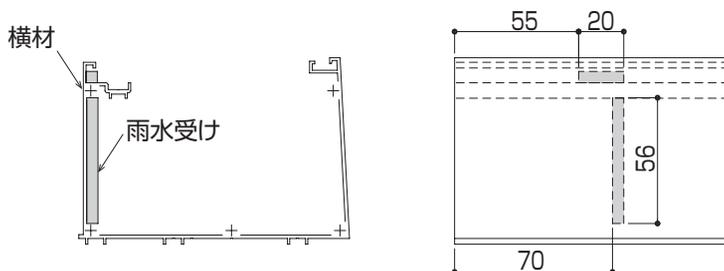


(単位：mm)

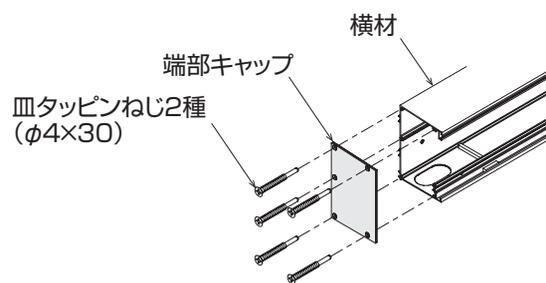
横材の取り付け

横材の取り付け

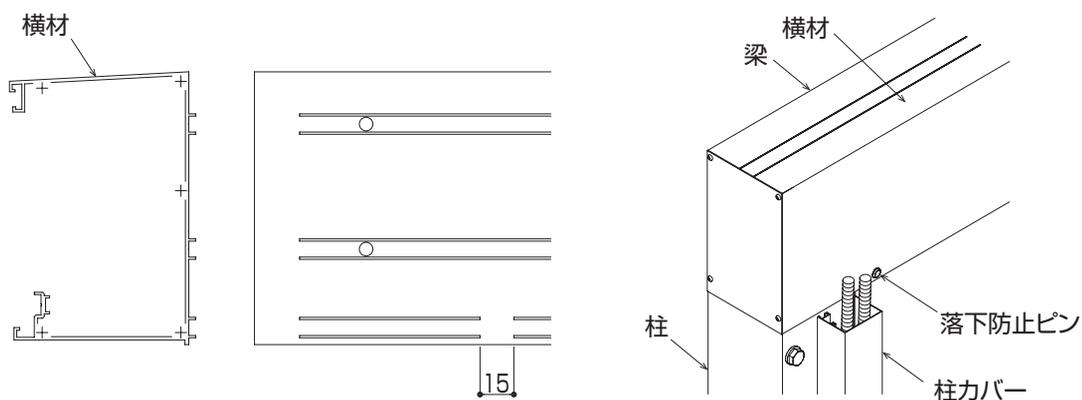
1. 雨水受けを必要寸法で切断してください。
2. 雨水受けのハクリ紙をはがして、横材両端に取り付けてください。



3. 端部キャップを横材に取り付けてください。

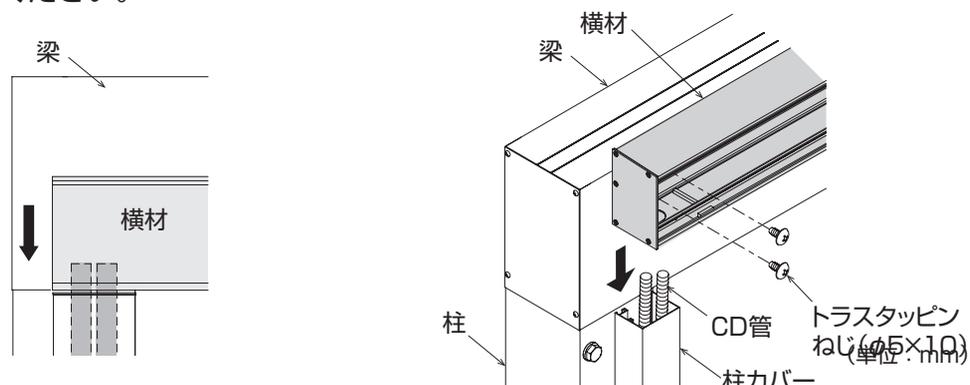


4. 落下防止ピンがある場合は、落下防止ピンの位置にあわせて横材を加工してください。



5. 横材を上から下におろし、CD管を入れてください。

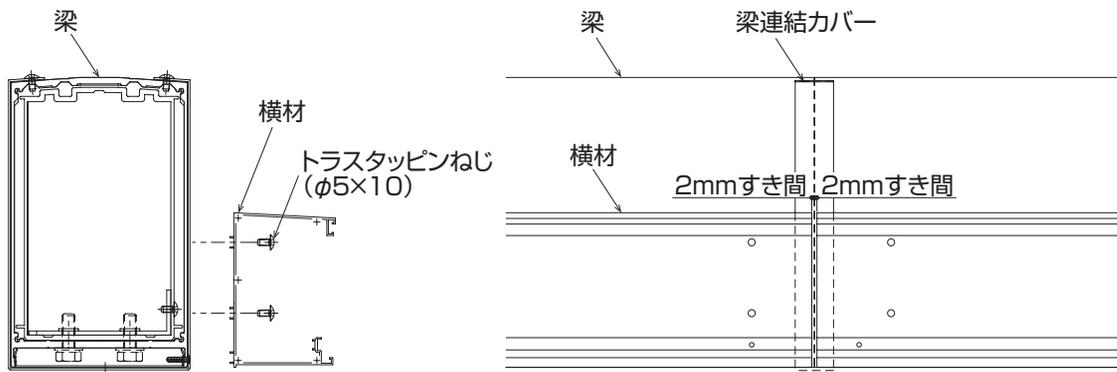
6. 横材を梁に取り付けてください。



梁連棟部

アーバンルーフ ジャンボタイプ

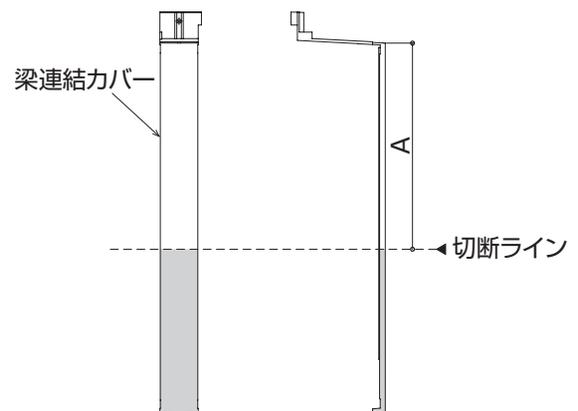
1. 梁連結カバーの横材を梁の下穴にあわせて、ねじで取り付けてください。



アーバンルーフ ジャンボタイプ以外

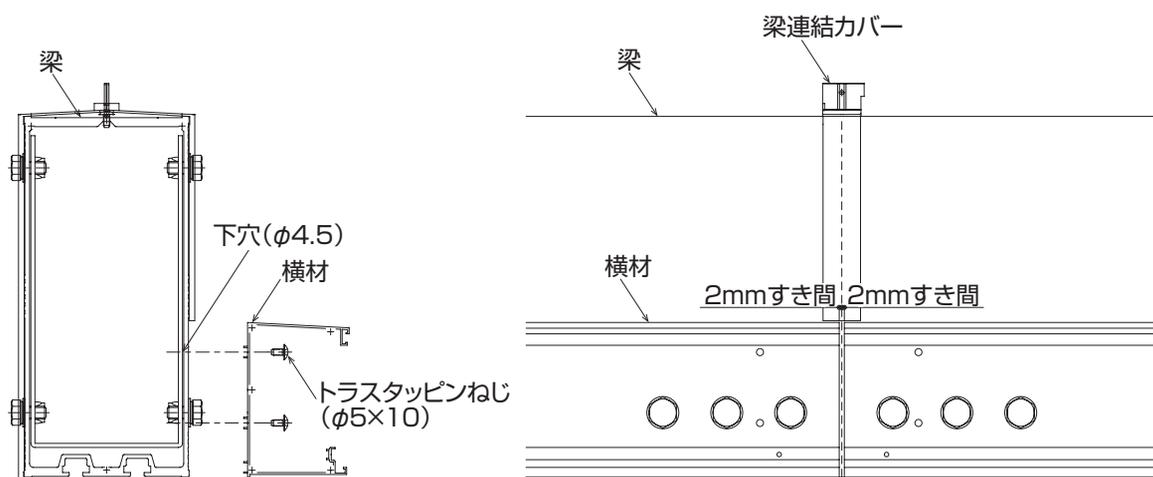
1. 梁連結カバーを下の図表を参考に切断してください。

梁高さ	切断寸法A
250	125
280	155



2. 梁連結部の補強材にφ4.5の下穴をあけてください。

3. 横材を梁にねじで取り付けてください。



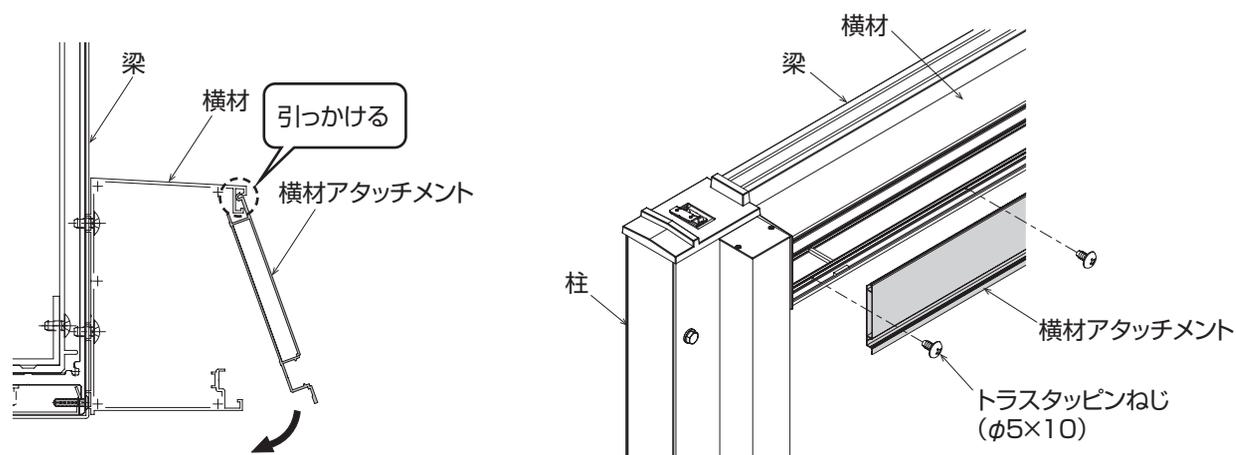
(単位：mm)

横材アタッチメントの取り付け

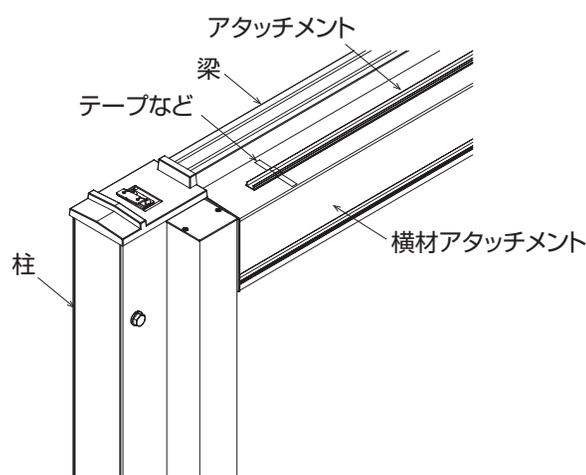


- 横材アタッチメントは、電気工事が照明取り付け時に、取りはずして作業します。アタッチメント、連結キャップは、取り付けないでください。

- 横材の上部に横材アタッチメントのヒレを引っ掛け、回転させてください。
- 横材アタッチメントを梁に取り付けてください。



- 連棟の場合は、連結キャップ、落下防止ピン、連結キャップ取り付け用ねじ、アタッチメントを紛失・キズ防止のため養生し、電気工事に渡してください。



配線および照明の結線

電気工事

- 別冊の電気工事説明書を参照してください。

(単位：mm)

